

貸し農地を考える (A)

- ・貸し農地の区画をまとめた方が良い。
- ・貸し農地利用者のための施設を作る。
(トイレ、駐車場)
- ・貸し農地を整備して、豊かな自然を地元の人、他所の人、皆で楽しむ。
- ・農業希望者と、貸し地希望者の土地を整理・集約する。

農地利用 (C)

- ・貸し農地のための体制づくり、整備
(地区が一体になる)
- ・避暑地として、貸し農園(滞在型)はどうだろう！

定住者誘致 (A)

- ・農業しもっての田舎暮らしを希望している人への貸与

貸し農地を考える (B)

- ・点在するのではなく、一カ所にまとめれば良い。
- ・貸し農園が今後も増えるようならば、管理組合のような組織をつくれればよいのではないか。
- ・貸し農園を管理する組織を作る。
- ・貸し農園は個人契約ではなく、団体に管理する。
- ・駐車場が必要
- ・道の整備が必要(肥料等を運ぶこともできない)
- ・外来者専用駐車場を1~2カ所にまとめ、使用量を地主がはらう。
- ・トイレ等の施設(女性が困難、家族がそろって楽しめる環境づくりが大切)
- ・水の管理を義務づける
- ・水の管理を徹底させる(地権者及び使用者)
- ・貸し農園のノウハウを伝授する。
- ・地権者の人達の話し合う機会をつくる。

荒れ地の維持管理 (A)

- ・荒れ地に生えている草を刈り取り、畑ができるようにする。
- ・お宮さん掃除のように、9月に皆で荒れ地の管理をしていく。

荒れ地について (B)

- ・荒れ地を有償で整備する。(山口町の基準を参考)
- ・果樹園にしてはどうか。
- ・鶏やダチョウ等を放し飼いにするのはどうか。

荒れ地を考える (D)

- ・荒れ地の管理方法を考える。
(例えば 管理組合の設立)
- ・荒れ地に、手間のかからない花を植える。
(種をまくだけ)

荒れ地が多いのに対し、
地元の各団体と連絡・調整を図り、対処する。

- ・船坂農会
- ・営農部会
- ・水利組合
- ・出荷組合

道路整備 (A)

- ・車が通れるように、道を整備する。
- ・ゆっくり散歩できる 遊歩道をつくる。
(船坂をゆったり歩ければ良いな。)

道路の整備 (D)

- ・道路の拡張を図る。
(例・主要道路の線引き)

公園の整備 (A)

- ・雑草を刈ったり、遊具を増やしたり、もっと利用できればいいと思う。
(現在はゲートボールで活用されている)

農道 (B)

- ・農道を整備する。
- ・幹線は2~3m幅、だいたい字に1~3本を整備する。

船坂ブランドをつくる (A)

- ・特産品、名産品の創出。PR。
- ・耕作地を魅力あるものにする。
どんな作物を作ればいいのか、
どう売ればいいのか等の勉強会を開く。(塾)

農業復興 (C)

- ・共同農園のような形ができればよいのでは。
- ・集団経営(やりたい人が集まって共同で)
- ・地域の特産品を選定
- ・目標を明確に。
売るのが、見せるのか

販売 (B)

- ・船坂でできる農産物を船坂で売る。
- ・船坂の農産物、加工品を活用してレストラン
のような施設つくる。

(C)

- ・農地管理うけおい制度
(草刈り、耕耘など)

水路の整備 (B)

- ・ポンプの設置を行い、環境を整える。
(補助金の申請)

(B)

- ・いのしし、ためぎ等の防護策は、
個々ではなく字毎にできないか。
- ・いのしし等の防除を農会が主となり、
船坂全体として考える。

実態把握 (A)

- ・「どうなるか?」「どうなってほしいか?」
を考える前に、詳細な実態把握が必要だと思う。

その他 (C)

- ・農業で生計がたてられ、もっと魅力のある経営をしたい。
→ そうすれば、後継者もできるのでは。
- ・他の産地から視察されるような農業経営をめざす。
(特産品、施設園芸)

(D)

意見統一を図り、農地の区割りを行う。

(D)

本会の提案に対して、統制が引き出せるのか
疑問である。

(B)

- ・クラブ活動の充実
今あるクラブを基本に、全員が参加できるように
充実を図り、地域内コミュニケーションを密にする

集客 (B)

- ・温泉を掘ってみる。

開発! (A)

- ・自然環境を維持したまま、宅地化する。

便利な店がほしい (A)

- ・船坂内を出歩くことが少ない。野菜の直売所等
(おやつが買える店も)があれば良いと思う。

(C)

- ・農地にこだわらず、
地元の発展を考える。

(3) 船坂集落の方向性(課題)

意見交換会の結果から下記のような方向性が考えられた。

